

JA全農ウィークリー

4-5面

## インタビュー 元オリンピック女子競泳日本代表 萩原智子さん

# 「<sup>みず</sup>水ケーション」提唱

大切さ、ありがたさ共有へ（広報・調査部）

3面

各県本部がメディア懇談会開催（各県本部）



メディア各社に全農の取り組みについて説明する山崎周二理事長(3面)



全農とUHA味覚糖(株)で共同開発した「コロロ完熟かぼす」(3面)



インタビューに答える萩原智子さん(4-5面)

## 2 JA新しいわてがレタスとブロッコリーで グローバルGAP取得(岩手県本部)

「だいこんたっぷり豚野菜鍋」販売  
(園芸部、千葉・神奈川・徳島・長崎県本部)

受験生らに「愛媛いよかん」で  
“いい予感”と無料配布(愛媛県本部)

### 3 「どんぶり47プロジェクト」第3弾実施中 (広報・調査部)

## 6 JAズームイン(広島:JA庄原)

7 JAズームイン(三重:JA一志東部)

8 新感覚グミ「コロロ 完熟かぼす」  
全国発売(くらし支援事業部)

ラジオ番組「JA全農 COUNTDOWN  
JAPAN」プレゼント(広報・調査部)

## JAタウンショップ紹介

とちぎ新鮮倉庫(JA全農とちぎ)

**Web版JA全農ウィークリーは  
こちらから**



<https://www.zennoh-weekly.jp/>

Web  
限定

## いちご主産県が東京で販促イベント (園芸部)

**全農みんなの子ども料理教室を開催**  
(広報・調査部)

News!



## 実需者から求められる産地へ

岩手県JA新いわてがレタスとブロッコリーでグローバルGAP取得

岩手県本部



グローバルGAP団体認証を取得したJA新いわての生産者代表とJA関係者

岩手県JA新いわてでは昨年10月初旬の外部審査を経て、11月23日付でグローバルGAPの団体認証を取得しました。

レタスは取引先からの要請があり、ブロッコリーは20年先も作り続けられる環境づくりを目指し、GAPに取り組みました。

生産者は「やるべき事項が明確になった」「作業の見直しを図られコスト削減にもつながった」と実感されていました。

また、JAの小野寺敬作組合長から「JAとしても管内に広げていき、支援していきたい」と力強い発言がありました。

News!



## 「だいこんたっぷり豚野菜鍋」を販売

マルコメの秣甘酒・秣味噌を使用

園芸部、千葉・神奈川・徳島・長崎県本部



「だいこんたっぷり豚野菜鍋」を提供する各県本部の職員ら

園芸部は、千葉、神奈川、徳島、長崎の各県本部と共催で1月15日、東京・大手町のJAビルで「だいこんたっぷり豚野菜鍋」の販売と秋冬野菜の即売会を開きました。

各産地のダイコンを中心に旬の野菜と国産豚肉のお鍋を販売しました。スープにはマルコメ(株)に協賛いただき、秣甘酒と秣味噌を使用。お客さまからは、甘味がのった秋冬野菜と秣の風味がおいしいと好評でした。

併せて、鍋に使用したダイコンなど秋冬野菜の即売会も行いました。

News!



## 「愛媛いよかん」で“いい予感”

湯島天神で受験生らに無料配布

愛媛県本部



来場者に「いい予感を」と呼び掛け「愛媛いよかん」を配布

愛媛県本部は1月11日、学問の神様として有名な東京都文京区の湯島天神で、合格祈願のお祓いを受けた「愛媛いよかん」を参拝者3000人に無料配布しました。

この取り組みは「がんばれ受験生!『愛媛いよかん』“いい予感”をコンセプトに毎年行っているものです。

受験シーズンを迎えた受験生や家族は、「愛媛いよかん」とメッセージの入った袋をうれしそうに持ち帰っていました。



## 各県本部でメディア懇談会を開催

山崎理事長はじめ役員が全農リポートを説明

各県本部



メディア各社に全農の取り組みについて説明する山崎理事長(上:10月30日、広島県三原市で)、桑田義文専務(中:11月6日、岡山市で)、吉見均常務(下:11月18日、水戸市で)

10月18日に岐阜、愛媛、10月24日に山梨、10月30日に広島、11月6日に岡山、11月18日に茨城、12月6日に秋田、12月18日に青森の各県本部で実施しました。その他の県本部も、中央会など他連合会と合同で開催するなど、メディアとの連携強化を図りました。

懇談会では、山崎周二理事長をはじめ役員が全農リポートを用いて、日本農業を取り巻く情勢や、全農の取り組みなどについて説明しました。出席したメディアからは、農家の後継者不足への対応など多くの質問があり、全農の事業について理解を深めていただくことができました。

全農は、昨年10月から12月にかけて、全国各地の県本部で地元新聞社やテレビ局などを集めたメディア懇談会を開きました。

全農リポートは  
こちらから



## 「どんぶりカーリング」で運勢が分かる

「どんぶり47プロジェクト」第3弾を実施中

広報・調査部



その日の運勢とおすすめのどんぶりが分かる特設サイト

特設サイトの占いでは、どんぶり型のカーリングストーンが止まった位置によって「どんぶり運勢」と、「おすすめどんぶり」が分かります。

また、占いの結果をTwitterに投稿すると、お米1俵と「石川佳純牛丼」5個セットが5名様に当たるキャンペーンも実施しています。

特設サイトはこちら



全農がJA全国女性協と共同で実施する「どんぶり47プロジェクト」特設サイトでは、2月1日から第3弾として「どんぶりカーリング占い」を実施中です(3月末まで)。

# 「インタビュー」元オリンピック女子競泳日本代表 萩原智子さん

みず

## 「水ケーション」を提唱

## 大切さ、ありがたさ共有へ

全農は、スポーツを通じて食の楽しさや重要性を知ってもらうことを目的に、シドニーオリンピック元競泳日本代表の萩原智子さんを講師に招き、毎年水泳教室を開催しています。萩原さんに、スポーツにおける「食」の重要性や、「食」への思いなどについて聞きました。

【広報・調査部】



「JA全農×ハギトモ水泳教室」で泳ぎ方を指導する萩原さん

水泳を始めるきっかけとなったのは、小学校2年生の時。父が海で溺れかけている私を見て、泳いでいると思うてうれしかったと言ったんです。私はその言葉に驚きと悔しさがありました。その時、負けず嫌いの心が出てきて、父をびつくりさせるぐらい上手になろうと決心し、スイミングスクールに通い始めました。



はぎわら・ともこ 1980年、山梨県甲府市生まれ。得意種目の背泳ぎを中心に、自由形や個人メドレーなども手掛け、2002年日本選手権水泳競技大会では、史上初の個人4冠を達成。2000年シドニーオリンピック・女子競泳日本代表。日本水泳連盟理事、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会アスリート委員などを務める。愛称は「ハギトモ」。

### いいところを伸ばす指導が成長を後押し

小学6年生で身長が170センチありました。この身長のおかげで覚えていたいたり、話の種になったりするのですが、そ

のころは思春期で、大きいのが嫌でしかたありませんでした。好きになる男の子は、みんな私より背が低かったです。その他、すごくいろいろ悩んだ時期もありました。

ただ、水泳と出合って、小学6年生の1992年、バルセ



ロナオリンピックで岩崎恭子さんが金メダルを取りました。それで、岩崎さんみたいになりたいと思ったのがきっかけで、オリンピックというものを意識し始めました。私自身、変わることができました。私はオリンピックに出るんだと、小学校卒業時の夢で書いていました。水泳を始めてから思ったことは、いいところを伸ばすということですね。短所ばかり、悪いところばかりに目を向けないということなんです。私の家族もそうでしたが、指導者もとにかくいいところをどんどん伸ばすという指導で、とてもありがたかったです。コーチと出会って、一番初めに褒めてもらったのが、背の高さでした。生まれて初めて背の高さを褒めてもらい、初めて自分の武器だと思えました。

### 「お米プラス3色」信号の色を食卓に

生活の中で大事なリズムというのがあるって、食べることで、寝ることは、大切にしていました。特に、私の母が食に対して、

旬なものは旬のときにしっかりと出して、この食材はあそこで作られて、こんな栄養があるということを、ひとこと、ふたこと言ってくれました。それだけで食べる楽しさがありました。

栄養士さんからは、お米プラス3色、信号の色を取りなさいと言われていました。赤、黄色、緑で、必ず食卓に並べてくださいと。それは、栄養素の分もありますが、きれいな色を見ると、食欲が増すそうなのです。赤だったらトマト。簡単ですよ。プチトマトでもいいので。緑だったらホウレンソウ、ブロッコリーをゆでてでもいいです。

白いご飯も大好きです。試合の日には、必ず母のおむすびがありました。私が昔、海外遠征時には、チームでおむすびを頼んでくれました。現地の日本食屋さんをお願いして、おむすび100個とか。あとは総務の方やマネージャーの方が、炊飯器やお米を現地に持参し、ご飯を炊いて朝からおむすびを何十個、何百個と作ってくださって、練習前や試合のときに食べるということをしていま

た。

シドニーオリンピックのときに食べていたら、海外の選手が「ライスボール」「ライスボール」と言っただけに見えていました。海外の選手の中にも、ライスボールを取り入れる選手もちらほらいたりします。だから今年、東京オリンピック・パラリンピックで、ライスボールが競技場にたくさんあるのではないかなと、想像しています。楽しみです。

## 水に「ありがとう」の気持ち

お米は、きれいな土地とお水と太陽と愛情があると育ちます。現役時代は、プールに水があることが当たり前だということすら思うことなく、泳いでいました。現役をやめて山に登ったとき、水を山頂で確保するのが大変だということを含めて、山小屋の方がいろんな水の話をしてくださいました。そのときに、たくさんの量の水の中で、きれいな水の中で泳げるということとはすごく幸せなのだなということあらためて感じ



食育教室で水の大切さについて語る萩原さん

ました。この気持ちをどうにかみんなと共有したいと思い、「水ケーション」の活動を立ち上げました。

「水」と「コミュニケーション」「エデュケーション」、交流と教育という意味を掛けて「水ケーション」です。ひとことと言うと、水があるのが当たり前ではなく、「ありがとう」という気持ちを皆さんと共有したいという気持ちでやらせていただいています。

「水ケーション」の内容としては、森の授業で森の専門家に

来ていただいて森が果たす役割であったり、森が育む水の話をしていた後に、水の時間をとっています。その中で私がプールで指導をする水泳教室というよりは、水と触れ合って遊ぶ時間という形でやっています。

今は子どもたちを対象にやっていますが、将来的には大人の方も一緒に巻き込んで、気持ち共有できたらいいなと思っています。

東京オリンピック・パラリンピックを迎えるに当たって、子どもたちをはじめ、保護者の方や、たくさんの方にスポーツというものをもっと身近に感じ

## 萩原智子さんのサイン色紙プレゼント

萩原智子さんのサイン色紙を抽選で5名様にプレゼントします。郵便はがきに郵便番号、住所、氏名、年齢、所属JA名、電話番号、「JA全農ウィークリー」の感想をご記入の上、ご応募ください。



〒100-6832 東京都千代田区大手町1-3-1

JA全農広報・調査部

JA全農ウィークリー

「萩原智子さんのサイン色紙プレゼント」係

令和2年2月21日(金) 当日消印有効

※当選者の発表はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます。

※いただいた個人情報は、プレゼントの発送のみに使用します。

萩原智子さんのTwitterはこちら

<https://twitter.com/swimmerhagitomo>



萩原智子さんのFacebookはこちら

<https://www.facebook.com/hagitomo.jp/>

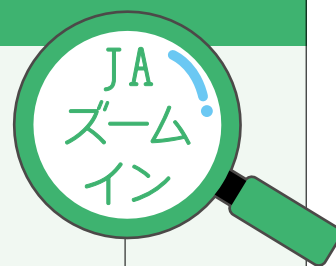


「水ケーション」ホームページはこちら

<https://www.fwithf.org/service/mizucation/>



てもらいたい。それは、スポーツをする、見る、支えるといった意味でも、みんながそれぞれの楽しみ方を経験してほしいなと思います。



# 中国初の和牛G1登録「比婆牛」振興

## 新規就農者の支援体制も幅広く

ための協定を締結しました。

**認証制度を積極活用  
販売拡大の力に**

JA庄原は畜産振興の一つとして、ブランド牛「比婆牛」の生産・販売の強化を進めています。平成26年7月に、庄原市や庄原和牛改良組合、全農広島県本部などの関係機関と「比婆牛」の復活を目指して、「あづま豊(づる)振興会」を設立し、安定した生産、販売を推進する

振興会は、比婆牛の新たな認証制度①同市産の素牛<sup>もと</sup>で3代祖のいづれかに「第38の1岩田」を起源に持つ県種雄牛の血統を有する②同市内で産まれ、県内最長期

9月には、和牛肉では中国四国地域で初となる農水省の地理的表示(GI)保護制度に登録されました。

JAは、産地形成の肥育モデル経営として、肥育センターを所有。2施設で約150頭の比婆牛を飼養し、繁殖農家の経営支援にもつなげています。

今後は、G1マークを明記したシールやのぼり旗、ポスターなどの活用と、比婆牛の枝肉共助会を開催し、消費者への浸透を図り、販売の拡大を進めます。

**新規就農支援事業に加え  
実践型研修農場を開所**

JAは新規就農者支援として、全農などと連携し新規就農者育成に向けた研修

### JA庄原 (広島県)



| 概要      | 平成31年3月31日現在                                  |
|---------|-----------------------------------------------|
| 正組合員数   | 1万3082人                                       |
| 准組合員数   | 5233人                                         |
| 職員数     | 383人                                          |
| 販売品取扱高  | 46億9千万円                                       |
| 購買品取扱高  | 33億5千万円                                       |
| 貯金残高    | 1250億2千万円                                     |
| 長期共済保有高 | 3916億1千万円                                     |
| 主な農畜産物  | 米、和牛、菊、<br>ホウレンソウ、トマト、ダイコン、<br>青ネギ、アスパラガス、広島菜 |



就農希望者が実践形式で学べる研修農場「チャレンジファーム広島・上下農場」

また、高齢化や人口減少が進む中、農業者の確保・育成に向け、全農とともに府中市上下町に今年4月、就農希望者が実践形式で農業経営が学べる研修農場「チャレンジファーム広島・上下農場」の開所を予定しています。

ハウス8棟、3081平方メートル、県域重点品目のアスパラガスを中心に、研修

生が自ら立てた計画に沿って経営を手掛けます。研修は2年間。1年目はJA西日本営農技術センターで栽培技術や農機操作、出荷・選別を学びます。2年目に同農場で、模擬経営を通じて経験を経営の安定化につなげます。

JAは、栽培技術や情報提供などで研修生を支援。独立後も市と協力して経営の早期安定を支えます。

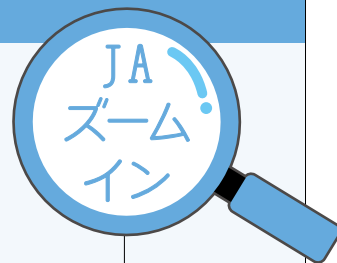


産地形成の肥育モデル経営を行うJAの肥育センター



比婆牛のGI登録を湯崎英彦県知事(右から3人目)に報告する関係者

間肥育——などの条件を設定し、積極的に広報と販売活動を行っています。平成28年6月には、県産和牛として、初めて特許庁の地域団体商標制度に登録。令和元年



# ブロッコリーの産地拡大へ

## 新規作付け者支援や食農教育も

JA一志東部管内は、ブロッコリーの生産量が県内2番目で、産地拡大への支援強化に力を入れています。

JA秋冬野菜部会40人が、「しき緑」「クリア」「フアイター」「ベルネ」の4品種



専用の移植機を貸し出し生産者の労力を削減

を約5・5畝で栽培。7月下旬から種まきを行い、育苗ハウスで水分や温度を管理します。9月上旬には圃場に苗を植え付け、収穫は11月上旬から3月上旬まで続きます。

### 新規作付け者に農業講座 初年度に1/4分の苗を配布

生産者の安定した出荷につなげることを目的に、JAは補植苗の供給を行った。専用の移植機や成型機を貸し出したりして、生産者の労力軽減を図っています。

また、「本格的にブロッコリー栽培をしてみたい」という新規作付け者を対象に、座学と実技指導を取り入れた「農業塾」を開校し



子どもたちが育てたブロッコリーを調理しツリーに

たり、初年度に1/4分のブロッコリー苗を無償で供給したりするなどの支援を行い、産地規模の維持・拡大に努めています。

### 小学生向けに食農講座 家庭菜園用に苗配布

JAでは、小学生を対象とした食農教育「ベジファ

## JA一志東部 (三重県)



| 概要      |  | 平成31年3月31日現在                   |
|---------|--|--------------------------------|
| 正組合員数   |  | 2628人                          |
| 准組合員数   |  | 2771人                          |
| 職員数     |  | 115人                           |
| 販売品取扱高  |  | 6億1千万円                         |
| 購買品取扱高  |  | 6億5千万円                         |
| 貯金残高    |  | 711億3千万円                       |
| 長期共済保有高 |  | 1582億2千万円                      |
| 主な農産物   |  | ブロッコリー、イチゴ、<br>イチジク、赤シソ、米、麦、大豆 |

ンスクール」を開いています。児童たち自らが定植、水やり、除草などの栽培管理、収穫、調理などを体験します。

初めは、「ブロッコリーが苦手」「ブロッコリーってサラダ以外にどうやって食べるの?」と興味が薄かった児童たちも、最後には、「ブロッコリーが食べられるようになった」とうれしそうに話し、地元農業に関心を高めています。

また、管内の中川支店、三雲宮農センター、香良洲支店の3店舗で年1回、ブロッコリー苗の無料配布を行っています。

苗は営農指導員が栽培管理したもので、「高品質な苗が無償でいただけてうれし

い」と評判を集め、毎年、長い列ができる人気イベントです。家庭菜園が初めてという方でも手軽に始めることができ、栽培の楽しさを知ることができます。

今後も、さまざまな活動を通して管内のブロッコリーの認知度を上げ、普及活動が続けていきます。



毎年人気のブロッコリー苗無料配布

# UHA味覚糖と全農が共同開発 「コロロ 完熟かぼす」が全国発売

全農とUHA味覚糖(株)で共同開発した「コロロ 完熟かぼす」が、1月28日から全国のファミリーマートで先行発売されました。

【くらし支援事業部】

かぼすは通常、完熟前の緑色の状態で出荷されます。完熟した黄色のかぼすは廃棄されてしまうものもあるため、「コロロ」に使用することで、農家所得の向上につながります。

「コロロ」はグミをコラーゲンの膜(皮)で包んだ新感覚グミです。本物の

の果実のような口の中ではじける食感と、完熟かぼすのまろやかな酸味と濃厚な甘味をお楽しみいただけます。ぜひご賞味ください。

## 商品概要

商品名: 「コロロ 完熟かぼす」  
容量: 40g  
参考価格: 149円(税抜き)  
発売日: 令和2年1月28日  
発売場所: 全国のファミリーマートで先行販売  
※一部お取り扱いのない店舗もございます。



全農 ZEN-NOH

## COUNTDOWN JAPAN リスナープレゼント

毎週土曜日13時~ TOKYO FM系列38局ネット

2月15日放送のプレゼントは、震災で被災した宮城県山元町で生産されたサツマイモの干し芋を3名様に。しっとり滑らか「シルクスイート」、ねっとり食感「紅はるか」の各4袋(150g×8袋)です。

また、JAタウンギフトカード4500円分を1名様にプレゼントします。【広報・調査部】



応募は番組ホームページで受付中です。



応募締め切りは2月15日の放送でランキング1位の曲が発表されるまでです。

こちらの商品はJAタウンからご購入いただけます。

JAタウン <https://www.ja-town.com/shop/c/c2201/>  
(ショップ名: タウンショップみやぎ)



JA全農のインターネットショッピングモール

## JAタウン ショップ紹介

### とちぎ新鮮倉庫 (JA全農とちぎ)

でかい! あまい! じゅーしー! な「スカイベリー」は、何といっても目を引くほどの大きさが特長です。

品種名の由来は、「このいちごの素晴らしさが大空に届くように」との思いが込められた一般公募から決定しました。

味は甘みが強く、まろやかな味わい。

がぶり!と、かじりついた時のジュワッとあふれる果汁はもう、やみつきになること間違いなしです。

「とちぎ新鮮倉庫」では、日本を代表する人気品種「とちおとめ」も販売しています。

いちご生産量日本一の栃木から、今が旬の「とちおとめ」「スカイベリー」をお届けします。ご家庭用にも、贈り物にもお勧めですので、ぜひこの機会にご賞味ください。



苺 スカイベリー (300gパック×2パック)  
栃木県JAがが産産……2750円

ご注文は  
こちらから



▶ JAタウンはこちら <https://www.ja-town.com>  
▶ お問い合わせは [shop@ja-town1.com](mailto:shop@ja-town1.com)



『JA全農ウィークリー』の  
ツイッターはこちら



私たち全農グループは、  
生産者と消費者を 安心で結ぶ懸け橋  
になります。